



か が や く 花 芽 笑 力

ひとりひとり ほな さ うんどうかい
～一人一人が花のように咲きほこる運動会～



こうちよう わたなべ はるみ
校長 渡邊 晴美

「花芽笑力」をスローガンとした今年の運動会が終わりました。天気予報が定まらず、実施できるかご心配された方も多かったことでしょう。当日は、暑すぎず寒すぎず、たくさんの方々の来賓の方々、保護者の皆様において、盛大に運動会を進めることができました。また、運動会競技中や後片付けに、多くの PTA の皆様のお手伝いをいただきました。近隣の皆様にも、練習中からご迷惑をおかけいたしました。皆様のご協力なくしてはできないことでした。本当にありがとうございました。

今年、教員生活で初めてテント席で始めから終わりまで競技を応援しました。じっくり見ると、実に様々なドラマがありました。途中で衣装の紐がとれても負けずに大きく体を動かし続ける子、応援席で思い切り応援する子、転んでしまって悔しそうな表情を浮かべる子、練習の時とは格段の差で動きのクオリティをあげる子、逆に練習の時はできたのに本番は緊張してうまくいかない子……。また、準備の早い段階から、積極的に取り組んできた5・6年生の頑張る姿もとても素敵でした。低学年の子どもたちの憧れの存在となったことでしょう。自分が主人公のドラマの中で、どの子も生き生きとした表情を見せてくれました。こうした時間を共にできたことが、本当に嬉しいです。

そして、演技・競技とは違うところで、自分らしさを考えた子もいます。運動会にどういう風に関わるか、考え悩んだ子どもたちもいました。

こうして、参加の仕方は様々ですが、長沢小学校にかかわるすべての子とご家庭の皆様、教職員が、一人一人のために運動会について考えたことがスローガン通り「一人一人が咲きほこる」ことにつながったのだと思います。これからも、自分らしく咲いていけるよう、共に考え合えたらと思います。よろしくお願いたします。